

第223号

平成29年(2017年)2月12日(日) 編集:議会報編集委員会 秦野市議会 〒257-8501 神奈川県秦野市桜町一丁目3番2号 ☎0463-82-9652

秦野市議会 Q検索

内

- 議案審議
 - 1.7面 2・3・6面
- 議会の動向
 - 4.5面
- 会報告会 ・意見書
- 7面 8面

4面

- 審議結果一覧表
- 3月定例会日程

8面

催されました。 平成28年12月定例会は、11月24日から12月14日までの21日間の会期で開

件(うち、報告2件)のほか、議提議案3件などを審議しました。 この定例会では、条例の一部改正および補正予算など市長提出議案等18



の対象を、小学4年生から6年生 どのようか。 に拡大したが、 平成28年10月から、

年生以上に引き上げるため、 議案第76号 するもの。 することについて の助成に関する条例の一部を改正 なお、この条例の施行日は、 秦野市小児等医療費

成29年4月1日とするもの。 ▼付託委員会 文教福祉常任委員会

平

▼委員会での主な質疑・要望 通院助成

象について、満1歳以上を小学1 医療費助成に係る所得制限の 改正

のである。 更することで、 は、小児医療費助成事業の見直し 社会福祉審議会からの答申で

されている。そのため、義務教育 が、今後の検討はどのようか。い」との附帯意見が付されている 引き続き取り組んでいただきた 拡大と所得制限のあり方について、 終了までの対象年齢拡大について 部負担金を導入する方式が検討 横浜市や川崎市においては、 今後の検討はどのようか。

を望むが、新たに419人の小学

中学3年生までの助成対象拡大

生が対象となるため、賛成する。

▼採決の結果

委員会

本会議

原案可決 原案可決

(賛成多数) (賛成全員)

療費助成の所 得制限対象 以上に引き上げ

検討していく。

制限の限度額の基準についても変 上から小学1年生以上とし、所得 所得制限の対象を、満1歳以 制限を緩和するも

成を見通した対象年齢のさらなる について「義務教育終了までの助 の対象拡大を早急に進めてほしい。 ている。子育て支援の充実をうた あることから、反対する。 裕がある高所得者のための改正で っている本市も、一部負担金の導 ▼本会議での賛成討論 ▼本会議での反対討論 **人検討を含め、義務教育終了まで** 生活困窮者ではなく、生活に余

教育終了まで助成対象が拡大され要望 既に近隣の自治体では義務 部負担金の導入も含めて、

用料を引き上げるため、改正する 持管理を行っていくことが必要で資を行った下水道施設の更新や維 る目的にある、良質なサービスの ▼委員会での主な質疑・要望など 成29年4月1日とするもの。 良質なサービスを安定的に提供で なお、この条例の施行日は、 公共下水道事業が将来にわたり 公共下水道事業は、多大な投 公共下水道使用料を引き上げ 経営基盤の強化を図る 公共下水道使 平 件あるとの報告を受けたが、公共 討していきたい。 が確認できる仕組みについても検 仕組みを構築するとともに、差額 よく聞くが、ホームページで確認 になるのか分からないとの意見を 内容だけでは、どの程度の値上げ 下水道事業の財政推計や財政計画 の恐れのある対象件数が約320 する仕組みを構築できないか。 への影響はどのようか。 水道使用料の金額が確認できる 賦課漏れについ 公共下水道使用料の賦課漏れ 使用水量を入力すると、公共 ては、現在調

▼付託委員会

環境都市常任委員会

きないが、あえて計算するのであ 査中のため正確な数字の算定はで

提供とはどのようか。

▼採決の結果 委員会

本会議 原案可決 原案可決(賛成多数) (賛成多数)

態を全く顧みない値上げであるこ ▼本会議での賛成討論

復に一層努めてほしい。 はするが、今後、市民への信頼回化を目的としており、一定の理解 公共下水道事業の経営基盤の強

影響は、改定率で約0・4%であ した場合、財政計画期間全体での じないと考えている。 料金単価への大きな影響は生 般家庭での最も使用水量 月20立方メートルと仮定

も掲載

公共下水道使用料の値上げをすべ 市民に示し、納得が得られた上で、 調査結果を反映した正確な数値を 漏れの調査が終わるのであれば、 意見 平成29年1月末までに賦課

経営基盤強化のため、平均5%を

公共下水道使用料を引

き上げ

させた財政推計や財政計画の見直 要望 賦課漏れの確定金額を反映 対して調査の途中経過を丁寧に報 きである。 しを確実に行うとともに、議会に

告してほしい。

きるよう、

▼要 旨 とについて 用料徴収条例の一部を改正するこ

用できるようにすることが良質な

あり、市民がいつでも安心して使

サービスの提供であ

ると考える。

市の広報紙などに掲載される

秦野市公共下水道使

ことを目的として、

報告されたことや生活困窮者の実 賦課漏れの経過が遅れて議会に
▼本会議での反対討論

となどから、反対する。

24 号の表紙写真の募集はありません なお、 今号 4人から9作品の応募がありました。

産物を「丹沢はだの名水そだち」 その内訳と状況はどのようか。 元農畜産物が設定されているが、 として認証し、売り出している。 秦野産の安全・安心な優良農 ふるさと納税返礼品の中に地

あるが、 要望 は難しく、 確保することは困難である。一 し、研究していきたい。 本市の考えはどのようか。

はだのブランド農産物の取り 名水が育む農産物の認定等に く困窮している市民の状況を、

組みはどのようか。

動が制約されているため、

が拡大し、長引く不況で仕事が無

生活困

密接な連携を図っていく。

庁内連絡会を設置し、

日ごろから

するだけでなく、脱却できるよう あることから、生活困窮者を把握

②子どものインフルエンザ予防接

種補助制度の創設について

中学校完全給食の早期実現を (写真は本町中学校)

444人、小・中学生対象でも2 される。本市の子どもの罹患数は

学級閉鎖が多発し学力低下が危惧

継続実施の市もある。

流行すると

防接種法改正で対象外となったが、

8%である。スマートフォン用ア

インフルエンザは平成6年予

00万円程で実施可能だがどうか。

答 副反応への懸念などの課題が

調査・研究していきたい。

①中学校完全給食の実施について

神奈川県の実施率は24%と全

し近隣自治体の状況を研究したい。

二 教育施策について

保護観察対象者に働く機会を 自治体が独自に行うこと 保護司会などとも連携

更生保護サポートセンター

定を結び、保護観察対象者を雇用 の自治体では、市と保護司会が協 提供することは社会的にも重要で する就労支援事業を実施している

運営をするための、国の補助金が 十分ではなく、本来の更生保護活 窓口 窮者の支援を委託している。貧困 ①生活困窮者自立支援事業等につ 日本共産党 福祉施策について 本市は社会福祉協議会に相談 「きゃっち」を設け、

佐藤

文昭

のように把握し、

救済するのか。

の割合はどのようか。

せよ

全庁的に取り組むべき課題で

対象者にとって、就労先や住居を 犯罪や非行を行った保護観察

自民・新政

秦野名水 の 口口 活用したPRを マーマー クを

の34%を占めている。 目が設定されており、返礼品全体

更生保護活動への支援等につ

と連携を図り、秦野名水のロゴマ 国に発信していくため、関係団体 ークを活用したPRと地産地消を 推進してほしい。 名水が育む農産物を広く全



報徳思想について 創秦クラブ

剛

取り入れているか。 徳思想をどのように教育の現場に 報徳サミットを開催して以降、報 平成25年に本市において全国

般質問は、12月6日、7日および8日の

3日間、17人の議員によって行われました。 質問は、福祉施策や環境施策に関するも

のをはじめ、市政全般にわたり、活発な議

(質問者の文責により、質問と答弁の要旨

を掲載)※一般質問は、3面・6面にも掲載

催し、報徳思想の周知に努めてい 答 学校教育、社会教育の一環と して冊子などの作成や講演会を開 職員教育としては、 幹部職員 について

論が展開されました。

報徳思想の真髄は実践

秦野名水口ゴマークの活用を

そ実践する姿を見せてもらいたい に移す動きがある。本市職員にこ る。市民の中にも啓発活動を実践 二 地域資源を生かした観光施策 を対象に研修会を開催した 報徳思想の真髄は実践であ

通事業者などと連携を取って大山答 伊勢原市、厚木市のほか、交 絡めた観光施策はどのようか。問 大山という貴重な地域資源 地域への誘客を図っている。 大山という貴重な地域資源を

本市には、要件を満たす重要

私が調査した結果、方法は

契約者が権利者でないことで売買

があり、許可は無

効だがどうか。

民法第560

契約が無効になるものではない。

ようとする者とそ 意見 条例では、

の契約書写しが必

が無いよう、広域連携を図る中に原経由の観光客ばかり増えること て、本市側は認知度が低い。伊勢意見 大山へのアプローチに関し も小さな勝負があると認識すべき。 伊勢原市が日本遺産の認定を るくらいの貪欲さを持ってほしい れなければ他市の資源をも活用す要な地域資源が無ければ作る、作 座に結論付けをしていないか。必ある。担当部署は、不可能だと即 文化財がなく、申請は厳しい。 題材に認定を目指してはどうか。 果たした。本市も近代水道施設を

に あ り

報徳思想を教育現場に取り入れよ (写真は二宮金次郎像)

日本共産党

露木

耐震化が著しく遅れている

道本管の整備計画を早期に達成せよ

市民との協働 街にイノベ ーションを

接続していたが、

約6年間汚水 市長の政治責

管を雨水管に誤 任問題について 要となっている。 の土地所有者と 経営許可を受け

平市は完成検査

上で、本市が行っている方法とそ 道路陥没などを早期発見する 道路の安全対策について 政 伸二

答 市の道路パトロールが52%、 入しているが、本市で導入する考 ンによる、道路通報システムを導 市民からの通報が40%、 えはないのか。 スマートフォン用アプリケーショ (市職員の通報ボランティア) が また、相模原市や座間市では、 道奉行

が必要であり、| 答 長期的に持 財源を理由に実施していない。平 求める陳情が趣旨採択されている 成27年度に中学校完全給食実施を けた取り組みはどのようか。 が、今後の財源確保など実施に向 国で最下位であり、また、本市は 長期的に持続可能な制度設計 国県の動向を注視

について ョンの導入・検討をお願いする。 時代が訪れている。アプリケーシ 民と双方向で情報共有する協働の 運用方法を検討していきたい。 市の運用を調査し、 ステムについて、 プリケーションによる道路通報シ 市民と合意形成をする手法等 既に、ICTを利用し、 相模原市や座間 費用対効果や

公共施設再配置計画をはじめ、さ 市は、公共施設再配置の理解を深問 山口県周南市や東京都小金井 民の心に火をつけ、市民自らがイ 機会があれば活用を検討したい。 まざまな計画などを進める際に、 ショップを実施した経緯はない。 答 これまで、自由参加のワーク 市でも活用する考えはないのか。 ショップなどを実施している。 めるため、市民参加によるワーク ノベーション(変革) ワークショップなどで、市

市議会ホームページでは、本会議の中継、議会 議員の名簿、 会議の結果、議会の日程 など議会に関する各種情報を掲載しています。 特に、定例会開会中は、会議の結果などをタイ

ムリーに情報提供できるよう心掛けています。 また、ホームページから会議録を検索・閲覧 することができますので、ぜひご利用ください。 (平成28年12月定例会の会議録は2月中旬からご 覧いただけます。)



市民と共有する道路通報システム導入を

職員が処分されたが、市長自身の問問、土地収用法を遵守せず、市民期に管路の耐震化をすべきである。 62・5%で著しく遅れており、早 の耐震化率は23・6%、県平均は し苦情が約200件あった。本市 であった。本市 であった。本市 のない水道本管が老朽化で漏水し、意見 県道河原町交差点で耐震性 責任など、処分はどのようか。 管理者として、審査・検査に当た 長の政治責任はどのようか。 検査中だが、この問題に対する 慎重さを欠き反省している。 法令遵守に努め一層の注意 公共下水道工事の許可を行う 業務に取り組んでいきた を 市は



地等経営許可申請時に条例に基づ

ないのは当時の土地権利者と契約

日に、1筆だけ売買が成立してい

土地売買契約

書の所有権移転

を交わしていない

めである。墓

早期に管路の耐震化を(写真は水道庁舎)

金で補塡することで、

適正な定員

消に効果があると思うがどうか。

考えられるが、そのリスクを補助

保証できない状況であるが、

補助

金については研究したい。

のリスクを避けるための影響が

容定員数の差は本市全体で417

ることや、補助金の活用でより効 設建築に秦野産材活用を条件にす 造化が始まっている。本市でも施

全国の施設で木

を

果が期待できると思うがどうか。

建築に必要な量の木材供給を

保育所の認可定員数と最大許

待機児童対策について

へと大きい。原因の一つに定員割



「じんじん秦野編 ご当地映画「じんじん秦野編(仮題)」 吉村 慶 (仮題 PRに最大限の予算措置を

29年度はできる限りの予算措置を画で本市を全国に売り込むために、 るかどうかと聞いている。この映が、ご当地映画は、10年に1回あ作され、平成29年春に公開予定だ 取ったらどうか。 「じんじん秦野編(仮題)」が製 のPRについて 市長と観光協会の努力で、

仮題)」も、全国津々浦々で上映されている。「じんじん秦野編(されるように、文部科学省の後援 が開催されなければ、成功とは言問 第1作を上回る回数の上映会 をしていきたい。 を得るなど、さまざまな取り組み

もう一つは準主役の青年が林業で 再生することである。第1作が上 地康雄が演じる大道芸人であり、 えない。「じんじん秦野編(仮題 」のテーマは、一つは主役の大

施設の木造化は時

明 屮 築が可能となり、

代の流

後世に喜ばれる木造建築の推進 れ

金の効果的な枠組みを検討したい。 るため、保育ニーズを見極め補助 数の確保につながり、待機児童解 定員割れのリスクも考えられ 建築技術や木材の質の向上で 秦野産材を活用した木造施設 設を木造建築で進めることで、秦題である。特に西中学校の複合施 増加傾向にあり、その利点や課題 が期待できると思うがどうか。地域経済や教育面など大きな効果 野産材のPRや林業再生、そして 施設の木造建築推進は重要課 教育施設の木造建築は全国で

火の基準を満たせば大型木造建

どこまで秦野産材の活

ルブマークの早期導入を図れ

林業の大きなフェスティバルが実映された都市に加えて、大道芸や きな反響があると思うがどうか。 施される都市に働きかけ、上映会 たので、市民に協力を依頼して、 を開催してもらうことが考えられ たPRが大切である。私も協力し意見 映画のストーリーを生かし などで上映会が開催できれば、 る。例えば、横浜市の野毛大道芸 具体的なアイデアをいただい を審議中である。本市としては、 ても導入すべきと考えるがどうか。 組みが拡大している。本市におい を支援する目的で作成されたヘル らない援助や配慮を必要とする人 プマークを東京都が導入し、取り 緑水クラブ 県では導入に向けた補正予算 ※内部障害など外見から分か ヘルプマークの導入について

県の動向を踏まえながら、ヘルプ

国で500回以上の上映会が開催答 第1作の「じんじん」は、全

て営業に回りたい。

私も協力し

PRしていきたい。

やかな周知を図り、県とも連携し 実行性のある普及に努めたい。 の配布や関係団体などへのきめ細 ークの導入に際し、必要な人へ

他競技との調整を図り対応したい。 がどうか。 る正規職員の配置が必要と考える の声への対応をするため、責任あ 技人口が増えているフットサルが できるような整備もしてはどうか ー場を整備するとのことだが、競 整備の中で、 多目的広場に人工芝のサッカ 管理体制上、再整備や利用者 利用できるよう

答 現場の状況を十分に確認した していきたい。 上で、前向きに、 かつ適切に対応

三 高齢者の交通事故防止につい



若者が市内に就職し 活躍できる環境づくりに努めよ

について 創秦クラブ 若者が活躍できる環境づくり 谷 和雄

「じんじん秦野編(仮題)」の撮影風景

体の9・9%である。また、商工 窓口の設置など、創業5年未満お する人への支援はどうか。 の就職状況はどうか。また、 くの生徒が学んでいるが、市内 会議所や金融機関と連携した相談 かなテクカレッジ西部では多 市内への就職率は、就職者全 起業

であり、 要望 建築をぜひ進めてほしい。 が可能か検討したい。 施設の木造化は時代の流 後世に喜ばれる木造施設



後世に喜ばれる木造施設の建築を (写真はくずはの家)

る仕組みづくりに努めてほしい。 来性のある貴重な人材が就職でき 多くの学生が学んでいるため、 よび創業希望者を支援している る安全対策について 新東名高速道路の工事におけ 市内の大学や高校などでは 将

などの要対策箇所に交通保安要員 全対策に取り組んでほしい。 を配置し、また、工事車両の通行 要望 歩道に柵を設けるなどの安 朝の通学時間を避けている。 見通しが悪い交差点やカーブ 各地区で工事が行われている 災害時の官民連携について 安全対策はどのようか。

緑水クラブ

横溝

の仕分け・配送などに関する協定 締結や連携を検討している。 協会や事業者と協定を結んでいる 屋外避難者のスペース確保、物資 災害対応のため、さまざまな 今後の取り組みはどのようか。 大規模災害での教訓を踏まえ

などの協力が必要となる。各分野 との協定締結に努めてほしい いつ起きるとも分からな

全国一律の制度とすべきと考



策として、国立長寿医療研究セン 用していきたい。 クリスト表」を活用してはどうか。 ターが作成した「運転行動チェッ 交通安全教室などの場面で活 作成元に活用の承諾を得たた 高齢ドライバーの交通安全対



多くの生徒が学ぶ「かなテクカレッジ西部」

題をはじめ、各領域とも課題は多

小学校算数の知識に関する問

広く周知してほしい 載し、本市の学力の程度を市民に 必要であると見てい いと分析し、さらなる工夫改善が 街路樹等の管理 調査結果を広報はだのに掲

について

源実朝公御首塚に対する 整備強化を

あるひとり親に限られているため、 び県内13市では、寡婦(夫)控除 未婚のひとり親は、婚姻歴のある 本市の見解はどのようか。 のみなし適用を実施しているが、 金に差が生じている。既に県およ 課税額などから算出される利用料 ひとり親と比べ、課税対象所得や 所得税法や地方税法などでは (夫)控除の対象が婚姻歴の 寡婦(夫) みなし控除につい

化財の適切な環境整備を進め、

後

本市にゆかりのある歴史を

と考え、市民の共有財産である文ある。実朝公没後800年を節目

回目の開催となるが 実施の在り方を検討 も差別のない社会の していない状況である。本市で 第30回実朝まつ 実朝まつりは、 に重 一ねて要望しているが実 したい。 平成29年で30 りに向けて 実現に向けて、 式典会場と

どのようか。 碑が散在している。 なる源実朝公御首塚 垣の擬木への変更お 石碑などの移設、 実朝まつり実行委員会から、 更および金槐和歌、樹木の伐採、竹 今後の整備は、記念 などの要望が 要望 プロモーションの観点から、ソフ実朝まつりだけだと思う。シティ 通じてアピールできるイベントは、 世に引き継ぎたい。 が積極的に支援してほし ハードの両面において、

行政

用語解説



中学校多機能型体育館の

早期完成に努めよ

需要の増大を理由に ついて 東京オリンピッ 西中学校体 小 菅 等の複合化に 基司

育館などの施設整備が再度先送り までに1日も早い完成を目指す。 けないと考えている。 く時期となることから、 降傾向にあり、 事業により、建設需要が若干伸び ると考えるが、※建築費指数が下 にされる心配があるがどうか。 東京オリンピックなどの関連 建設需要も落ち着 クなどの建設 平成32年度 西中学校体 影響は受

-日も早い完成を(写真は西中学校体育館)

問

を行い、 26本の桜を緊急で樹木診断した で倒木し、はだの桜みちを含む3 があるため、順次伐採と植え替え が必要と診断された桜は34本とな 結果とその対応はどのようか。 った。数年後には倒木する危険性 公園前の桜1本が、腐朽菌が原因 腐朽菌などの影響で緊急措置 安全確保に努めていく。 ?チャーパーク中央こども

析し、学習指導の充実につなげる果を、分析・活用検討委員会で分問 全国学力・学習状況調査の結

学力の向上につ

てい

とのことだが、平成28年度の分析

結果はどのようか。







第5回議会報告会

~3会場で同時開催しました~



平成 27 年度決算の概要報告

平成28年9月定例会の予算決算特別委員会において審査し、本会議にて認定した27年度の一般会計決算、水道事業会計決算および4特別会計(国民健康保険事業、下水道事業、介護保険事業、後期高齢者医療事業)決算の概要についてを第1部テーマとしてすべての会場で報告しました。

市民からは、不納欠損、未収金対策、ファミリーサポートセンター事業の 概要などについて、質疑がありました。

会 計 区 分	歳 入	歳出
一 般 会 計	495億2393万円	465億5714万円
水 道 事 業 会 計	29億8201万円	28億7713万円
国民健康保険事業特別会計	211億7198万円	208億8827万円
下水道事業特別会計	65億 2268万円	56億3590万円
介護保険事業特別会計	105億4119万円	103億7670万円
後期高齢者医療事業特別会計	17億5643万円	16億5285万円
計	924億9822万円	879億8799万円

市民の皆さんに、議会の活動状況について知ってもらい、また、議会運営や議員活動に対する意見を聴くため、平成28年11月20日(日)に第5回議会報告会を3会場同時に開催し、111人の参加がありました。

当日は2部制で行い、第1部は28年第3回定例会で審議した27年度決算の概要を、第2部は地域別に設けたテーマを中心に報告しました。

今号ではアンケート結果や各会場で交わされた質疑、意見の一部を紹介します。(質疑などの全容は、市議会ホームページをご覧ください。)

アンケート結果一覧 今後も継続して開催していく必要が あると思いますか? 議会報告と地区別テーマの2部制と 年間に何回程度 しましたが、内容はいかがでしたか? 開催する必要がありますか? 2.6%= 4.2% 2.6% 6.4% 9.9% 11.5% ■ 年間 1 回 ■ 年間 1~2回 5.6% □ よかった ■ 必要である 32.4% ■ 年間2回 ふつう ■必要でない ■年間3回 56.4% ■悪かった ■ 無回答 29.5% ■ 年間 4 回 91.0% ■ 無回答 46.5% ■ 無回答 1.4%

議会の動向

○平成28年11月

17日(木)・議案発送

18日(金)・議会運営委員会

24日 (木)・市議会第4回定例会開会

· 代表者会議

28日(月)·本会議(議案審議)【傍聴者数1人】

· 予算特別委員会(初委員会)

· 代表者会議

30日(水)・議会運営委員会

・総務常任委員会【傍聴者数31人】

· 予算特別委員会(総務分科会)

○12月

1日(木)・文教福祉常任委員会【傍聴者数2人】

· 予算特別委員会(文教福祉分科会)

2日(金)・環境都市常任委員会【傍聴者数1人】

・予算特別委員会(環境都市分科会) 6日(火)・本会議(一般質問)【傍聴者数32人】

7日(水)・本会議(一般質問)【傍聴者数8人】

・議会運営委員会

8日(木)・本会議(一般質問)【傍聴者数13人】

・代表者会議

14日 (水)・議会運営委員会

· 予算特別委員会

· 市議会第4回定例会閉会

・議会運営委員会

・議会報編集委員会

20日 (火)・秦野市伊勢原市環境衛生組合議会第4回定例会

○平成29年1月

16日 (月)・代表者会議

議員連絡会議員研修会

○2月

3日(金)・議会報編集委員会

~出前講座、いかがですか?~

議会って何をやっているところ?議員ってどんな仕事しているの? 議会のことを聞いてみたいけど、市役所にいかないとダメかな?

このような市民の皆さんの疑問にお答えするために、議会事務局では、出前講座を行っています。学校の授業、自治会をはじめ各種団体の研修会、職場やサークルの勉強会を開催するときに、議会のことを学んでみませんか。



対象

市内在住・在勤・在学のグループ

対応可能時間

月曜日から金曜日(祝日、年末年始は除く)の午前9時から午後4時まで ※本会議開会期間中など、お受けできない日時もあります。

会 揚

各グループで手配してください。

申认方法

申込用紙(市議会ホームページにあります)に必要事項を記入のうえ、議会事務局に E メール(gikai@city.hadano.kanagawa.jp)、ファクス(0463-84-2299)、郵送(〒 257-8501 秦野市桜町 1-3-2 秦野市議会事務局)で申し込みしてください。

まずは、お気軽にお問い合わせください。(**☎** 0463-82-9652)



県立秦野高校(平成28年1月29日)



明るい選挙推進大会(平成28年11月11日)



北公民館

参加者 42 /

● 地域別テーマ ●

新東名建設に係る進捗状況とサービスエリア周辺整備並び に国道246号バイパス整備について



○主な質疑

- 1 新東名高速道路の整備について
- 平成32年度に完成するのか。
- ▲ 国土交通省からは新東名高速道路が開通する32年度中に完成すると 聞いている。
- 2 国道246号バイパスの事業化について
- 国道246号バイパスの事業化の状況はどのようか。
- ⚠ 平成 26 年度に伊勢原西インターチェンジ(仮称)から秦野中井イン ターチェンジまでの区間が事業化され、現在、地質調査なども進めら れているが、秦野中井インターチェンジから秦野インターチェンジ(仮 称)までの区間はまだ事業化がされていない。
- 3 水とみどりを守り育てていくことの宣言に関する決議について
- 水とみどりを守っていくために、議会はどのようなチェックをするのか。
- ▲ 直接的に地下水の水質チェックなどは行っていないが、環境基準から 外れると議会に報告がある。現状はそのような報告はないが、今後も 注視していく。

そのほか、公共施設使用料の値上げ、政務活動費の適正な使途、工事車 両などにおける交通安全上の配慮などについての質疑、意見がありました。

出席議員:川口董議長、相原學議員、八尋伸二議員、小菅基司議員、村上茂議員、風間正子議員、諸星光議員、和田厚行議員

東公民館

参加者 63 人

●地域別テーマ● 土砂災害等の対策について



○主な質疑

- 1 鳥獣被害対策について
- 鳥獣被害を防ぐために予算を確保しているのか。
- 🔼 本市は里山整備に力を入れており、鳥獣対策費用として、平成 28 年 度は約950万円の予算を確保している。
- 2 ※土橋の改良工事の進捗状況について
- ① 土橋である西沢橋と小金沢橋は崩れると洪水が起こるため、改良工事 を要望しているが、現在の状況はどのようか。
- 🔼 県議会議員とも協議し、随時、整備を進めているが、状況を確認した 上で東地区自治会連合会長に報告する。
- 3 介護予防事業の予算について
- 民生委員が介護予防のサロン活動をするための予算を要望するにはど のように行うのか。
- 介護保険法が改正されたことにより、平成28年12月定例会で条例 改正案が提出される。今後に向けて色々な話ができると思われる。

そのほか、公共施設使用料の値上げ、金目川に架かる橋の強度調査、幼 稚園のこども園化、議会報告会などについての質疑、意見がありました。

出席議員:川口薫議長、露木順三議員、佐藤文昭議員、加藤剛議員、山下博己議員、高橋文雄議員、横溝泰世議員、大野祐司議員

広畑ふれあいプラザ _{参加者 6 人}

●地域別テーマ● 地域の安全安心について



○主な質疑

- 1 通学路の整備について
- 鶴巻中学校周辺のクランク状になっている通学路の整備はどのようか。
- △ 平成28年度に測量を実施し、設計をしている。29年度に車道4.5メー トル、歩道2.2メートルを確保した緩やかなカーブになる予定である。
- 2 県道613号の歩道整備について
- 下大槻地区における歩道整備の進捗状況はどのようか。
- 県の予算の範囲内で歩道整備に向けた用地交渉を順番に進めている。
- 3 東光寺薬師堂付近の交差点の対策について
- 東海大学方面に向かう下り坂は、スピードを出して通過する車などが 多いため、一時停止を逆にする対策をしてはどうか。
- 🔼 交差点手前から危険を知らせるよう改良したが、依然として接触事故 が多い。地元議員としてしっかりと取り組んでいく。

そのほか、坂道における急カーブでの安全対策、高齢者の買い物におけ る問題、生活困窮時の対応、生徒数の減少に伴う学区や広域避難場所の見 直しなどについての質疑、意見がありました。

出席議員:川口薫議長、谷和雄議員、吉村慶一議員、木村眞澄議員、今井実議員、横山むらさき議員、古木勝久議員、髙橋照雄議員、阿蘇佳一議員

ことは適切ではないと考える。















一般質問は

安心して子どもを産める医療体制 将来の若者のために 2面・3面にも掲載

民

政

国1049兆円、県4兆円

か

市民の健康づくり

なお

の

推進を

緑水クラブ

市民の健康づくりについて

の後急激に下 糖値が基準値を超え

-がる状態を血糖値ス

て上昇し、

そ

箱罠研修会

ど契約締結前の段階で、協議する 認しているが、市有地の賃貸借な に参加する必要はなかったのか。 八杏林会の取引金融機関との協議 高騰などとのことだが、医療法 医療法人の財務状況は適宜確 新築移転の延期理由は、 八木病院の新築移転について

である。 意思決定プロセスはどのようか。 前提で、分娩業務には増床が必要 関係課と調整を行っている。 医療法人と県の事前協議前か 本市の協力体制はどのようか。 新築移転には産婦人科開設が 新築移転計画における本市の 医療法人と県の手続きへ

打ち合わせをしながら進めた。 市有地の取り扱いなど、関係課と っている。事務レベルの協議は、 ど横断的な取り組みが必要と考え 政策会議への付議を通して行 庁内に検討組織を設置するな



状況における対策は、どうか。00万円の財源不足、厳しい財政

37億円、平成29年度は約25億60

る、次期院長・田中克明内科医師

①横浜市立大学の医局に属す

機関がそれぞれ産婦人科医師確保 による内科強化にも期待し、関係

医療法人との連絡会議などについ るがどうか 関係課による検討会の設置や 今後検討していく。

進め方はどのようか。 内会議や検討会など横断的な会議 うな医療施設を整備するため、庁 により、情報を共有してほしい。 新築移転延期を受け、今後の 安心して子どもを産めるよ

> 院の資金計画を確認していく。 上げる。新築移転に向けた、新病 応える結果とならず、お詫び申し に取り組む。②この段階で期待に

人件費の削減、適正な欠損処理を

含む未収金対策の強化、

広告収入

確保などに取り組む。

政策会議で協議していく。 れる。また、市有地の取り扱いは、 営強化を図る新事業計画が提出さ答 平成28年12月中に現病院の経

認知症施策の強化で

安心して暮らせる地域づくりを



を

借金820億円、

安心で安全なまちづくりにつ

対策を進める。②個々の児童・生 難した子どもたちへの配慮不足は 徒の気持ちに寄り添った対応を徹 われたが、本市の対応はどうか。 教育現場や事務局の教育放棄と言 市のいじめ問題で、福島県から避 な事故が相次いでいるが、②横浜 連携をしっかり取りながら、安全 し、危機管理意識を高めていく。 ①学校、PTA、関係機関と ①登校中の通学路で大変悲惨



(写真は市役所本庁舎)

策は、どのようか。 では判明しない血糖値スパイク対 でいるが、①重点施策は、②検診 らないための体づくりに取り組ん ①壮年期死亡を減少させ、 本市では、以前から病気にな

健

度な運動が必要であるため、

の実施とバランスの良い食事、

予 予 適

すると重度の糖尿病

になる。検診

パイクというが、この状態を放置

講座などを実施している。

対策はどのようか。

農業振興について





運動習慣の確

ノシシ駆除数、本市直近3年平均題など、鳥獸被害増加(参考・イの高齢化、禁猟の区域や期間の課の 里山や農地の荒廃化、狩猟者

適用、

西・上地区における駆除区

に補助金の交付、講習免除規定の

狩猟免許の更新および取得時箱罠研修会やハンター塾の開

域拡大などを行ってきた。今後も

猟友会などと駆除を進

28頭) の原因は判明しているが、 38頭、大磯町平成28年11月時点1

めていく。



無電柱化

の

推進を

保してジビエを活用してほしい。

捕獲後のために解体車を確

電柱化を進めるとのことだが、現問 緊急輸送道路を優先して、無 自民・新政 無電柱化について(その2) 相原 學

用地交渉を行っており、30年度か

平成27年度から歩道拡幅に必要な

から秦野橋間の事業

を進めている

ら電線類を地中化する電線共同溝

事業に着手できるよう、

取り組ん

在の状況はどのようか。

答 市道6号線の本町小学校南門

名水はだの富士見の湯の運営に 市内事業者や地元農家が参入できる対策を 今 井 実

について 名水はだの富士見の湯の運営 自民・新政

早期に入居募集の開始を(写真は市営薬師原団地)

補者を選定する委員の構成はどの **も重要であると考えるが、その候問 指定管理者候補の選定は、最**



まな混乱が予想される。本市での

徘徊による行方不明など、さまざ 00万人と推計され、交通事故や 5年に認知症高齢者が全国で約7

対象にした安心カードの情報を行

要望 ひとり暮らし高齢者などを

ットワーク事業を強化してほしい。 政が把握し、迷い高齢者SOSネ

森林資源の活用について

り体制を強化していく。

併せて質の高いキャラバン・メイ 認知症サポーターの養成に努め、

トも育成することで、地域の見守

公

明

むらさき

新オレンジプランで、202 認知症施策の強化について

サポーターの育成はどのようか。 認知症の早期発見と対応、認知症

認知症初期段階で適切な医療

や介護サービス支援につなげるた

の利用は、②※木育の取り組みは、

Ξ

市営住宅の公募について

ーブのさらなる普及に努める。

地場産材PRのため①駅舎へ

③木質バイオマス活用はどうか。

専門職で構成する初期集中支

ムの実施体制を整えた。ま

野サービスエリア(仮称)の施設

①鶴巻温泉駅施設の内装や秦

名水はだの富士見の湯完成イメ できる機会を設けてほしい。

の取り扱いはどのようか。 営するようだが、本市の名産品の る者や公共施設の管理などの知識 地域活性化にもつながるため、 今後、指定管理者と締結する契約 展示販売を行うことを明記した。 展示販売や地場産野菜の販売など を有する者、 答 企業経営の健全性を判断でき 市の税収も増えると考えられる。 要望 市内事業者の経営の安定は 仕様書に、名産品や地場産野菜の 表者などの5人で構成している。 指定管理者の募集に伴う業務 指定管理者が売店や食堂も運 明記していきたい。 、また、 地元自治会代

でいく。 の周辺整備について 秦野サービスエリア(仮称)

違法駐車を防止する上でも、新た の来園者などの増加が見込まれる。 することから、県立秦野戸川公園 な駐車場の整備が必要であると考 トインターチェンジも同時開通 新東名高速道路に 併せてスマ

から、市民目線を養う機会を大切などの現場で得ることも多いこと われているかのチェック機能の必である。また、補助金が適正に使 りよく知る機会として研修は重要 積極的に参加させてはどうか。 やイベントに、職員を研修として に、研修の充実に努めていきたい。 職員が成長する機会は、実務 市が補助対象としている事業 人材育成と職員体制について 職員の意欲向上や現場をよ ほしい。 き利用したいとの要望があるため、 いるが、地元から開通後も引き続

無電柱化の推進を

駐車場の増設や未整備区間の整備 台の駐車台数が確保されているが 倉駐車場など3カ所で合計312 道路を整備するとのことだが、 ちょく状況はどのようか。 について県に強く要望している。 えるが状況はどのようか。 保安林などがあり、 ハード

体的なルートなどについて、関係の高い法規制もあることから、具 矢坪沢沿いに新たなアクセス 右岸側にある大 進

要望

新東名高速道路建設に伴い

機関と調整を進めている。

上地区に工事用道路が整備されて

求める陳情

平28陳情第1

















平28陳情第10号 費助成制度継続についての陳情 度障害者医 て医療を受けるため 重度障害者医療 助成制度

続して助成を受けられるようにし いて、障がい児者・透析患者が継 てほしい。 ·付託委員会 重度障害者医療費助成制度にお

・委員会での審査状況 文教福祉常任委員会

医療費助成制度は、 委員会としては、 障がい者が安 「重度障害者

べきである。」との意見の一致をな制度であるため、今後も継続す 心して医療を受ける上で大変重要 であることから、 び生活の安定に役立てるとともに 福祉の増進を図る上で必要な制度 ▼本会議での賛成討論 ・採決の結果 重度障がい者の健康の維持およ 賛成する。

(賛成全員) (賛成全員)

委員会 本会議

確保・離職防止のため 者の処遇改善を

務環境改善及び処遇改善の実現を 介護従事者の人材確保・離職防 介護従事者の勤 本会議 趣旨 改善を求める意見書の提出につい 議提議案第7号 * 趣旨採択(賛成全員) * 介護職員の処遇

*

の実質的な対策および安全・安

意見書を提出するもの。 実質的な対策を講じるよう、 め、介護職員の処遇改善について 安全・安心の介護を実現するた 国に

▼採決の結果

国に意

に対して介護職員1人以上に引き 施設の人員配置基準を利用者2人 護従事者の処遇改善を図り、介護 ため、介護現場で働くすべての介 心な介護体制の確立を実現させる

見書を提出してほしい。 上げることなどについて、

本会議 原案可決(賛成全員)

安全・安心な医療・介護を実現するため 提供体制の充実を

る陳情

平28陳情第12号 増員のため国に意見書提出を求め 療・介護の実現と夜勤改善・大幅 安全・安心の医

術者、 するため、医師、看護師、医療技安全・安心の医療・介護を実現 介護職員を増員すること。 夜勤交代制労働における労

> 働環境を改善することなどについ て、

・採決の結果

本会議

等の大幅な増員と労働環境の改善 療・介護実現のため医師・看護師 議提議案第8号 安全・安心の医

を求める意見書の提出について

国に意見書を提出してほしい 趣旨採択(賛成全員) *

不採択となった陳情

平28陳情第9号 認可保育園建設計画地の見直しを 求める陳情 名古木38番地の

の

継続

開園するよう事業者と慎重に協議 止するよう、市に要請してほし し、また、事業者と住民の意見が 宅街であるため別の場所に変更し 建設のための補助金)の執行を停 合意されるまで補正予算(保育園 名古木38番地周辺は、 閑静な住

文教福祉常任委員会

採決の結果

本会議 委員会 不採択 (賛成少数) (賛成少数)

平28陳情第13号 人間らしい生活 *

願 の保障を求める陳情

減前に戻すことなどについて、 直しをやめ、生活扶助基準額を削 して創設することや母子加算をは 季加算、年末の福祉手当を制度と に意見書を提出してほしい。 じめとする加算、扶助費などの見 生活保護受給者援護のため、夏

▼付託委員会

文教福祉常任委員会

▼採決の結果

本会議 委員会 不採択 不採択 (賛成少数) (賛成少数)

平28陳情第14号 安心できる年金制度の実現を求め * 若者も高齢者も *

▼願 意 安定・安心できる年金制度を確

要旨

介護の実現のため、医師、看護師 について、具体的措置を講じるよ 医療技術者、 安全・安心で行き届いた医療・ 国に意見書を提出するもの。 介護職員の大幅増員

採決の結果

本会議 原案可決 (賛成全員)

を廃止することなどについて、 年引き下げるマクロ経済スライド 立するため、隔月支給を国際水準 に意見書を提出してほしい 並みに毎月支給に改めることや毎 丟

・採決の結果 文教福祉常任委員会

本会議 *

端を表すため、改正するもの。 の事務上のミスに対する責任の一

改正の主な内容は、平成29年1

副市長は100分の20とするもの

なお、この条例の施行日は、

29

年1月1日とするもの。

本会議での主な質疑

減額割合を市長は100分の35、 月から3月までの間、給料月額の

* * * 使用料

ることについて

般会計補正予算 議案第80号

値上げ反対の陳情 公民館の

げをせず、市民への周知、コンセ ンサス(合意)をさらに丁寧に行 施設使用料の見直し案による値上 ってほしい。

▼付託委員会

総務常任委員会

公園施設管理費について

土地を購入する際、土地の

▼委員会での主な質疑・

予算特別委員会

付託委員会

(総務分科会)

継続審査となった陳情

ク野球場の使用料を現行どおりと









1 議 面案 審議は にも掲載

務上のミスに対する責任 巾長および副市長の給与を減額 を重 衣すため

することについて 絽与等に関する条例の一部を改正

一 不採択 不採択 (賛成少数)

めることなどについて、国に意見格差を縮小させるための施策を進 円以上に引き上げることや全国一 るため、最低賃金を早期に時給千 最低賃金制度の確立など地域間 中小企業支援策の拡充を実現

環境都市常任委員会

委員会 不採択

本会議 不採択 (賛成なし) (賛成なし)

▼採決の結果

委員会 不採択 (養成少数)

する陳情

の予算を計上し、執行する。

(文教福祉分科会)

有者との交渉などのタイミングも 答単体での土地取得は、土地所 おける基本的な手順はどのようか。 の資金を工面するが、土地取得に **積などを確認して、契約するため**

同一年度で用地測量と買収

負担のない現物給

すべての子ども

村方式とし、中の医療費を窓口

学3年生までの全額助成を国の制

度として早急に整

備するよう、

玉

▼要 旨 について

5016円の減額となる。

公共下水道使用料の賦課漏

264円となり、総額で108万 市長が73万2672円から65万1 138円から4万6282円、

た。具体的には、市長が8万5

秦野市特別職職員の 市政の信頼を損ね 連の事務の

委員会

土地収用手続きでの瑕疵など一連 して、下水道事業債の過大借入れ、市長および副市長の給与を減額

と中小企業支援の拡充を求める陳 -28陳情第15号 最低賃金の改善

書を提出してほしい。

付託委員会

採決の結果

28陳情第16号

公民館の理念、 から、公共

設定、債務負担行為の追加および

てもらえるよう、 ったため、積極的

努めてほしい。

に制度を活用し

有できるアプリケーションの導入 確認でき、市民と自治体が情報共

についても検討してほしい。

地方債の変更をするもの。

万9千円を追加し、

、繰越明許費の

歳入歳出それぞれ5億9440

るが、申請した事業者数が少なか

本会議 不採択

-28陳情第19号 カルチャーパ

> をどのように考えているのか。 てしまった状況 不手際、そして

> > の行動をどのように考えるか。 付という形をとられた。本市はこ が財政上の穴を補塡する意味で寄 において、近隣市では、関係職員

再発防止のため、全庁的、横

り組んでいく。 復のため、全庁を挙げて誠実に取 とは大前提であるが、それが無か ったと言わざるを得ない。信頼回 な判断能力や実行する力があるこ 上で、組織を構成する職員に適切 答 公正で平等な行政執行をする 市長と副市長の給与を3カ月

を表明するのが筋であるが、議会べてが終了した時点で一連の責任料の賦課漏れの結果が判明し、す

て寄付の件についても議論する。 断的な調査チームをつくる。併せ

本会議での賛成討論

本来であれば、公共下水道使用

体的な減額金額はどのようか。 間減額するが、算出した根拠と具 を参考にし、 市における過去の例や他市の状況 今回の減額割合と期間は、本 市長 と副市長で決定

> あることは評価する。市長をはじ した経緯を重く受け止めた結果で 側からけじめをつけるべきと要請

管理職職員一人一人がこの問

の維持補修 側正子算 Ī を賛成全員 係る経 などの で可決

めることを期待する。

採決の結果

本会議 原案可決 (賛成全員)

とこのような失態を繰り返すこと うあるべきかを真剣に考え、二度 題をきっかけに責任ある業務がど

がないよう、市民の信頼回復に努

平成28年度秦野市一 (第4号) を定め どの導入経費を助 金について 地域介護・福祉空 要望 本事業は、 成するものであ 間整備推進交付 介護ロボットな

う、

適正な予算を確保してほしい

また、道路の不具合などが地図で

(環境都市分科会)

委員会

原案可決

(賛成全員) (賛成全員) 採決の結果

要望 市道維持補修工事等経費について 安全に道路 を利用できるよ

療費を 至額助成する制度の整備 中学3年生まで 本会議 原案可決

制度の拡充を求め 議提議案第6号 小児医療費助成 る意見書の提出 に意見書を提出するもの。

策などを充実していくためには、 ▼本会議での反対討論 などから、反対する。 定の所得制限は必要であること 限られた財源の中で、子育て施

採決の結果

本会議 原案可決 (賛成多数)

<12月定例会の審議結果一覧表> (川口 薫議長は採決に加わりません) ○: 賛成 ●:反対 欠:欠席 日本 無所 其産党 属 自民党 緑水 創秦 採決の 民政会 公明党 新政クラブ クラブ クラブ 議案等 議案等名 今相川小村高風大八古阿諸和井原口菅上橋間野尋木蘇星厚 基 照正祐伸勝佳厚 実學薫司茂雄子司二久一光行 山野横木高 番号 (議案などの資料は、秦野市議会ホームページでご覧いただけます。) 結果 秦野市の議会の議員及び長の選挙における選挙運動費用の公費負担に関する条例の一部を改正 することについて 要旨:公職選挙法施行令の一部改正により、選挙運動用自動車の使用や選挙運動用ビラ、選挙 運動用ポスターの作成に係る公費負担の限度額が引き上げられたことに伴い、燃料代を除き、 |O|O|O|O|O|O|O|O|O|O|欠|O|O|O|O|O|O|O 第71号 可決 00 それらの額に準じて、本条例に規定する公費負担の限度額を引き上げるもの 秦野市職員の給与に関する条例の一部を改正することについて 秦野市職員の給与に関する余例の一部を以止することについて 要旨:人事院勧告に基づく国家公務員の給与改定に準じて、一般職職員の給与と給与制度について所 要の措置を講じるもの。民間給与との較差を埋めるため、職員全体の給料月額を平均 0.25%引き上げる とともに、勤勉手当の支給率を年間で 0.1 月分、引き上げるもの。また、再任用職員の多様な知識や経 験を幅広く活用できるよう、定年前の職員と同様に職位を、給料表 1 適用の再任用職員については 8 階 級に、給料表 2 適用の再任用職員については 5 階級にし、それぞれの給料月額を新たに規定するもの 第72号 可決 〇〇 秦野市職員の退職手当に関する条例の一部を改正することについて 要旨:雇用保険法の一部改正により、同法の失業等給付に準じている本市の退職者としての失 業者に係る退職手当について、給付の対象者、内容などを見直すため改正するもの 00 秦野市市税条例の一部を改正することについて 要旨:地方税法の一部改正により、条例に定める軽自動車税や固定資産税の規定について改正す るもの。軽自動車税は、平成28年度中に新車登録を行った3輪以上の軽自動車のうち、一定の 可決〇〇 |O|O|O|O|O|O|O|O|O|欠|O|O|O|O|O|O|O 環境性能を有する車両については、29年度分の軽自動車税に限り課税額を軽減するもの。 固定資産税は、28 年 4 月 1 日から 30 年 3 月 31 日までに取得した太陽光発電等特定再生エネ ルギー発電設備について、課税年度から3年度分の固定資産税の課税標準を軽減するもの 秦野市表丹沢野外活動センター条例の一部を改正することについて 要旨:表丹沢野外活動センターの施設として、新たに整備する「いろり棟(昔の生活学習館)」 を加えるとともに、その使用料の額について定めるもの 00 第75号 可決 秦野市小児等医療費の助成に関する条例の一部を改正することについて 00 第76号 可決 要旨:1 ページに詳細を掲載 秦野市介護保険に係る指定地域密着型サービス事業に関する条例の一部を改正することについて 要旨:介護保険法の一部改正により、利用定員18人以下の小規模通所介護が指定地域密着型サービスの一形態とされ、この事業者に対する指導監督が市の権限とされたことに伴い、その運営の基本方針を定めるもの 第77号 可決 00 秦野市道路条例及び秦野市下水道条例の一部を改正することについて 第78号 要旨: 道路法第39条の規定に基づいて徴収している道路占用料と下水道条例で定める通路占用料について、固定資産税評価額の評価替えによる地価の動向などを考慮し、見直しを図るもの 00 可決 秦野市公共下水道使用料徴収条例の一部を改正することについて 第79号 可決 00 要旨:1 ページに詳細を掲載 平成 28 年度秦野市一般会計補正予算(第 4 号)を定めることについて 可決 00 第80号 要旨:7 ページに詳細を掲載 平成 28 年度秦野市水道事業会計補正予算(第 2 号)を定めることについて 要旨:職員給与費 716万6千円を減額するもので、内訳として、収益的支出を 835万9千円減額し、資本的支出を 119万3千円追加するもの 第81号 可決 00 |O|O|O|O|O|O|O|O|O|O|X|O|O|O|O|O|O|O 平成 28 年度秦野市公共下水道事業会計補正予算(第 2 号)を定めることについて 要旨:職員給与費200万4千円を減額するもので、内訳として、収益的支出を376万9千円減額し、資本的支出を176万5千円追加するもの。これに伴い、収益的収入の南水処理負担金を345万8千円減額するもの。また、27年度から3カ年の継続費を設定している浄水管理セクサで変勢事業費について、1 億 9,700 万円の不用額が生じたことから、継続費を変更するとともに、不用額の財源であった国庫補助金を、 可決 〇〇 汚水と雨水の管きょ整備事業で活用することとし、29 年度に予定していた工事の前倒し、さらには、市単 独工事を国庫補助事業の対象として実施するため、資本的収入を760万円減額し、資本的支出を1億8,940万円追加するもの。また、収入となる企業債について、借入限度額を変更するもの。また、27年度下水道 事業債の過大借入れへの対応について、借入れ先である地方公共団体金融機構への補償金の支払いと繰り 上げ償還をするため、収益的支出を 359 万円、資本的支出を 1 億 1,250 万円をそれぞれ追加するもの 平成 28 年度秦野市国民健康保険事業特別会計補正予算(第 1 号)を定めることについて 00 第83号 要旨:職員給与費として、334万3千円を追加するもの 平成28年度秦野市介護保険事業特別会計補正予算(第2号)を定めることについて 要旨:職員給与費として、455万2千円を減額するもの 可決 第84号 可決 00 平成 28 年度秦野市後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第 1 号)を定めることについて 要旨:職員給与費として、54万3千円を追加するもの。また、75歳以上の人間ドック申し込みが、当初予算を上回る見込みとなったことから、200万円を追加するもの 00 第85号 可決 秦野市特別職職員の給与等に関する条例の一部を改正することについて 第86号 可決 00 要旨:7ページに詳細を掲載 平28腆第3号 名古木 38 番地の認可保育園建設計画地の見直しを求める陳情 平28陳[第108] 重度障害者医療費助成制度継続についての陳情 採択 平28陳[第11号] 介護従事者の勤務環境改善及び処遇改善の実現を求める陳情 趣旨採拢 平28陳
常28 安全・安心の医療・介護の実現と夜勤改善・大幅増員のため国に意見書提出を求める陳情平28陳[第137] 人間らしい生活の保障を求める陳情 **趣**旨採 • 不採扎 0 0 若者も高齢者も安心できる年金制度の実現を求める陳情 不採捌 平28陳[第155] 最低賃金の改善と中小企業支援の拡充を求める陳情 不採扎 平28陳[第16号]公民館の使用料値上げ反対の陳情 不採排

|報告案件||工事請負契約の変更/秦野市特定教育・保育及び特定地域型保育の利用者負担額等を定める条例及び秦野市社会福祉施設入所等の費用の徴収等に関する条例の一部改正

災害時における議会の役割を学ぶため 議員研修会を開催しました

平28陳縢19号|カルチャーパーク野球場の使用料を現行どおりとする陳情

1月16日(月)に東日本大震災時に、岩 手県大船渡市議会事務局長でいられた金野 周明氏を講師に招き、当時の状況や議員活 動の様子などを学ぶ、議員研修会を開催し ました。

なお、今回の研修を参考に議員の災害時 の行動マニュアルなどを作成する予定です。



改正や補正予算など、さまざまな議案の審議を行い、活発な議論が交わされました。 また、2月23日からの3月定例会では、平成29年度予算審議などが行なわれます。 本年も市政の発展に向け、議会改革を一層推進するとともに、今後も読みやすく、親しまれる「議会だより」を目指してまいります。 改正や補正予算など、 今定例会では、条例の 成しい寒さ い寒さ が か 続 がい お ており 初の一部 過ご.



ま

3 月定例会日程

2月 20日(月) 午前 9 時 30 分 議会運営委員会 23日(木) 午 前 9 時 本会議(開会・施政方針・提案説明) 27日(月) 代表質問 28日(火) // 代表質問 本会議 (議案審議) 1日(水) // 本会議終了後予算特別委員会(初委員会) 2日(木) 午 前 9 時 予算特別委員会(平成29年度予算:総務分科会) 3日(金) // 予算特別委員会(平成29年度予算:文教福祉分科会) 6日(月) // 予算特別委員会(平成29年度予算:環境都市分科会) 7日(火) 午前 8 時 45 分 議会運営委員会 午前9時30分総務常任委員会 常任委員会閉会後 予算特別委員会(補正予算:総務分科会) 8日(水) 午前 9 時 30 分 文教福祉常任委員会 予算特別委員会(補正予算:文教福祉分科会) 常任委員会閉会後 環境都市常任委員会 9日(木) 午前 9 時 30 分 常任委員会閉会後 予算特別委員会 (補正予算:環境都市分科会) 議会運営委員会(審査事件がある場合に開催) 13日(月) 午前 9 時 30 分 14日(火) 午 前 9 時 本会議(一般質問) // 本会議 (一般質問) 15日(水) 予算特別委員会 (座長報告·委員会採決等) 23日(木) 午前9時30分 特別委員会閉会後本会議(委員長報告・議案審議・閉会) 本 会 議 閉 会 後 議会運営委員会 議会運営委員会閉会後 議会報編集委員会

※会議の日程および時刻は変更することがあります。 ※議員への議案送付は、2月16日(木)の予定です。